

Jan.2021

広報にらさき

Nirasaki

1

Vol.876

コロナ禍でも、守り、支え合う
すべての人に心からの「ありがとう」



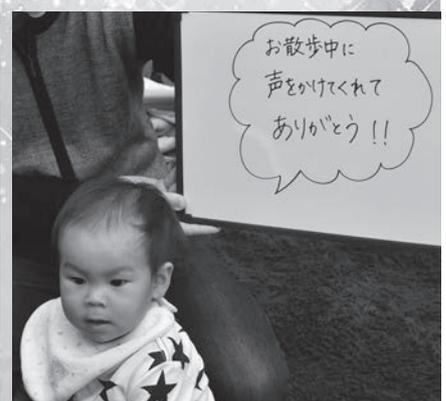
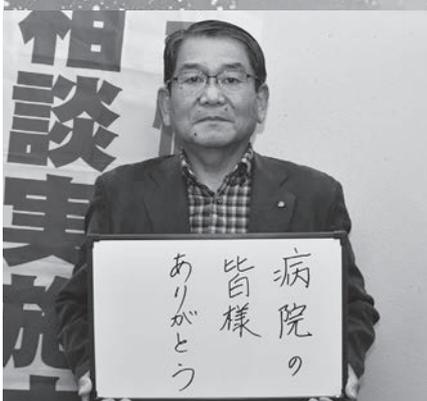
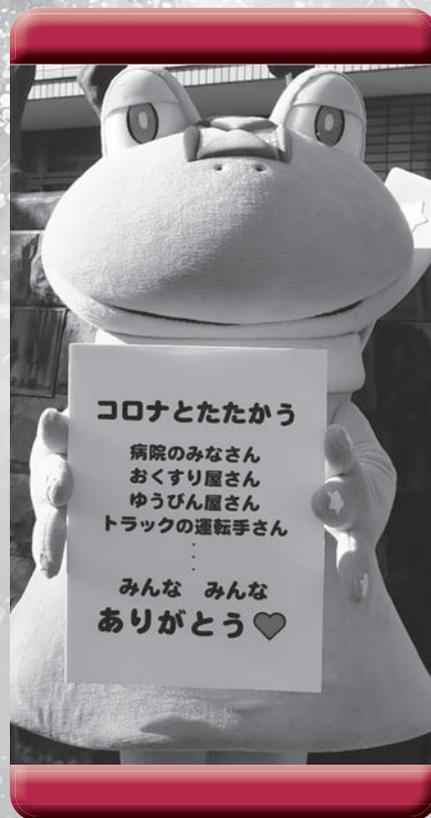
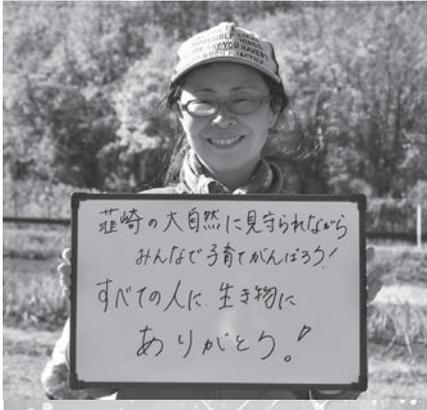
韮崎市をあげての感謝の2か月間
 サンクスフェスタ・韮崎
Thanks Festa in NIRASAKI
 2020 **11/20**_[Fri] - 2021 **1/17**_[Sun]

特集 「チーム韮崎」
 まちづくりミーティング

すべての人に心からの「ありがとう、

新型コロナウイルスの対応に追われる医療従事者の皆さんをはじめ、コロナと戦うすべての人々への感謝の気持ちを込めて、「サンクスフェスタ・葦崎」が開催されています。

不要不急の外出を控え、感染予防対策に取り組むなど、今や誰もがみんなコロナと戦っています。サンクスフェスタ・葦崎の期間が過ぎても感謝の気持ちを忘れず、お互い支え合っていきましょう。



迎春

すべての人が輝き 幸せを創造するふるさと にらさき



葦崎市長 内藤久夫

明けましておめでとうございます。
輝かしい新春の門出をお祝いいたしますとともに、謹んでご挨拶を申し上げます。

さて、去年は新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、本市におきましても行事やイベントの中止を余儀なくされるとともに、市民の皆様におかれましても自粛生活や感染予防対策へのご協力をいただくなど、我慢の一年であったことと思います。また、医療や福祉等の各現場において従事していただいている方々をはじめ、コロナと戦う全ての方々のご負担やご尽力に改めて感謝申し上げます。

市では、これまでも感染予防対策と地域経済の活性化を両立させるため、市民、事業者の皆様へ様々な支援施策を実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症終息のためには一刻も早いワクチンや大村智博士のイベルメクチンを始めとする治療薬の開発による状況の好転を望むところであります。市民の皆様もコロナ禍での移動制限などにより自粛を余儀なくされ、多くの場面でこれまでの常識が通用しないことを実感されているものと思います。

今は感染防止のため、地域での人と人の交流は避けるべき対象とされておりますが、これからはポストコロナに向け「つながる」ということの意味をゼロから考え直す契機と捉え、持続可能な社会の実現と新たな地域コミュニティの創造に向け市民の皆様とともに「チーム葦崎」で一致団結して取り組んでまいります。

結びに、本年がコロナによる災禍から落ち着きを取り戻し、災害の無い平穏な一年であることを願うとともに、新しい年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新春の門出をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発令されるなど、感染への不安、経済状況の悪化など戦後最大の国難ともいえる一年でありました。

市民の皆様におかれましては、3密の回避や活動の制限など、不自由な生活の中、各ご家庭をはじめ学校や職場においても感染予防に努められ、市民一丸となって新型コロナウイルス感染症に打ち勝つため、ご協力いただいておりますことに心から感謝申し上げます。

特に医療に従事される方々、感染症と最前線で戦う全ての方々に感謝申し上げ、新しい年の幕開けとともに一日も早い日常の回復を切に願っております。

令和3年が東京オリンピックパラリンピックの開催にふさわしく夢と希望あふれる一年となるように、市議会も更なる市政発展のため邁進してまいりますので、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



市議会議員 浅川裕康

特集 「チーム韮崎」まちづくりミーティング

テーマ「韮崎の特産品やお土産について語り合おう！」



市外に住む家族やお友達のところに遊びに行く時、あなたは何を手土産に持っていきますか…？

本市は果実栽培に最適な環境を持ち、桃やぶどうなど多くの果実が収穫され、また、肥沃な土壌と豊かな水による、美味しいお米の産地でもあります。しかし、韮崎の特産品やお土産について見慣れてしまい、あたり前になってしまったもの、市内在住者でも知らないもの、市外の方に伝えきれていないものなどまだまだたくさんあるのではないのでしょうか。

そこで今回は、韮崎の特産品やお土産についてより多くの方に知っていただくため、また、新たな展開につなげるため、日頃から本市の魅力作りや発信に取り組んでいる皆さんにお集まりいただきお話を伺いました。



内藤 将さん
米農家

皆さん“武川米”って知っていますか？戦国大名武田氏の軍編成の中にいた「武川衆」という野武士集団から付けられた名前だという説があり、白州から御勅使川までの韮崎を含めた西側の地域で作られているお米です。

とてもおいしいお米ということで、昭和の初め頃には、皇室への献上米になっていたことがあり、韮崎で作られたお米も奉納されていたそうです。このことは、韮崎に住んでいても知らない方が多いのではないのでしょうか。献上米にもなったほどのおいしいお米が韮崎で作られていることをもっと多くの方に知っていただきたいです。

韮崎にはすでに特産品やお土産はたくさんあるので、1つの物に特化することも大事なのではないでしょうか。例えば、韮崎は武田氏発祥の地であり、終焉の地でもあるので、信玄公ゆかりの陣中食「ほうとう」で宣伝していくというのは。

また、武田勝頼夫人の物語を活用して、歴史が好きな女性をターゲットに「恋まんじゅう」「恋せんべい」などがあるといいなと思います。

さらに、韮崎は“にらさき富嶽三十六景”ができるほど景観も良い地域です。歴史や文化、景観に絡めてお土産を作り、宣伝し、足を運んでくれる方が増えればいいと思います。



藤巻 正朝さん
中谷農地管理組合
組合長



原 幸愛さん
ぶどう農家

ワインパミス（ワインを作ったあとの搾りかす）を利用して何か作れないかと思っています。パンに混ぜて焼けば、加熱され、アルコール分もなくなり、子どもやアルコールが苦手な方でも安心して食べられるようになります。

鳥獣被害が多い地域でもあるので、ジビエ（鹿や猪の肉）と合わせてハムやソーセージにしても人気が出るのではないのでしょうか。ぶどうの剪定作業で出た枝をスモークチップにして、燻製する際に利用すれば、ぶどうとジビエのコラボレーションにもなっていて魅力的です。ワインパミスや枝は本来ならば破棄してしまうので、エコにもつながります。



保坂 耕さん
ぶどう農家

蕪崎の特産品は多くあるため、上手に連携できればいいと思います。ワインで考えると、市内事業所のラスクや味噌、麹調味料などと合わせて宣伝したり、職人さんに木製のワイン箱を作ってもらい、ワインを飲んだ後は、箱をインテリアとして活用してもらいたいと思います。

体験と組み合わせるのもいいのではないのでしょうか。例えば、ワイナリーに来られたお客さんに、ワインを飲む器を陶芸体験として自作してもらいます。完成した器を後日お届けすることで、またワインが飲みたくなり、再訪やワインを購入してもらおうきっかけになるのではないのでしょうか。



村田 敦史さん
貸別荘運営

蕪崎にはいいものがたくさんありますが、売り出したいものを消費者の目線に立って分析し、絞った方がいいと思います。

例えば、新型コロナウイルスの影響でワインが余っているという話を聞きます。今は物を共有する時代でもあるので、余ったワインを集めてブランドに加工し直すというような取り組みがあれば、新しい特産品の創出にもつながります。

1つのものを上手に活用する流れを作ることで、市全体として何を売り出したいのか、何を大切にしたいのかが明確になり、消費者にとっても、何を土産として選べばいいかが分かるのではないのでしょうか。



遠藤 貴士さん
宿泊施設建設中

蕪崎にはすでに特産品がいくつもあると思います。それを全国の知名度にするには、“宇都宮餃子”のように、その中から1つに絞って、市内のどこの店でもその食材を使った料理が1年中食べられたり、買えたりできれば“〇〇の町蕪崎”として市全体でPRができ、その波及効果は他業種にもおよぶので、市全体として潤っていくことができるのではないのでしょうか。

また、観光地にお洒落な飲食店があるだけで訪れた人の満足度も変わってくるので、今、県外からも注目されている新府城跡の近くに、その特産品を専門に扱う飲食店などを作るのもいいと思います。



丸山 智香さん
ニーラの大ファン

市のイメージキャラクターである“ニーラ”が大好きなので、地元に戻る時の土産や県外に住む友達へのプレゼントにニーラのグッズを使っています。キャラクターの可愛らしさや願いを叶えてくれるというコンセプトを伝えると、笑いながらもずっと愛用してくれて、蕪崎に好

印象を持ってくれるようです。

先日、他県の物産館で買い物をした際、レジ袋より少し高めで、その自治体のキャラクターと小さく自治体名が入った袋がレジ脇にありました。強度もあり、再利用もできるのでとても便利でした。蕪崎の名前をニーラも含めて知ってもらうために、エコバッグはいいなと感じました。



田中 絢子さん
元地域おこし協力隊

蕪崎に引っ越してきて驚いたことは、りんごとお米がとれる地域で、それがとてもおいしいということです。今まで朝ごはんはパン派だったのが、ご飯派に変わったほどです。桃とぶどうがとれて、さらにりんごやお米までとれるのは、蕪崎の魅力ではないのでしょうか。

また、蕪崎の豆餅を食べたとき、今までしょっぱい物しか食べたことがなかったので、その甘さにも驚きました。しかもすごくおいしい！お赤飯が甘いのは好き嫌いが分かれそうですが、甘い豆餅は他の地域では珍しいと思いますし、みんなに好かれる味なのではないのでしょうか。



清水 麻子さん
地域情報発信
センター職員

ニコリ1階の地域情報発信センターに勤務していますが、お客様からは果物を使ったジャムが特に人気があります。

購入して頂いたお客様はリピーターになる方も多く、地方発送の依頼もよく受けています。なかでも桃のジャムは人気で、桃の時期になると、楽しみにしている方から入荷の問い合わせを多数いただきます。

やはり果物を使った加工品は人気が高いです。

また、お土産品の中でも「**韮崎**」の文字が入った商品は、訪れた思い出として、多くのお客様が購入しているように感じます。



商工会青年部では、昨年、ぶどうの産地ではよく利用されているという、アグリーダ（早い段階で摘果したぶどう）を使って酸っぱい原液を作り、市内事業所に協力していただきながら、バターサンドやゼリー、クレープなどの商品を開発してきました。

今年からはお米にも注目して、試作段階ですが、五平餅の販売にも取り組んでいます。地産であるぶどうやお米をどんどん使ってPRしていきたいと考えています。

また、**韮崎市**は工業製品も有名なので、工業系の特産品やお土産もあればいいなと感じています。



鈴木 英和さん
韮崎市商工会
青年部長



永田 桃子さん
韮崎mamaモンズ
メンバー

韮崎の観光地をパッケージに印刷したお土産があれば、「こんなところに行ったよ」「こんなところもあるんだ！次に行ってみよう」とつながっていくのではないのでしょうか。また、キャラクターの商品は人気なので、ニーラのお菓子など、誰にでもいつでも渡せる物があればいいなと思います。

多くの方に**韮崎**の特産品やお土産について知っていただくためにも、まずは市民への周知が必要です。学校給食で提供できるものがあれば、子どもたちから大人へ伝わり、さらに市民から市外の方に伝わっていくのではないのでしょうか。

県外の実家に帰省する際、山梨のお土産を購入しますが、お菓子が定番となっているので、おかずになるような物を探し始めました。**韮崎**の特産品を使って、日持ちがするおかずになるようなお土産があればいいなと思いました。最近、井筒屋醤油さんの「**甲斐の白根**」というお醤油をお使い物でよく利用しています。

また、イベント時に販売されている「**にらまん**」は子どもたちが大好きで、よく購入します。B級グルメのように子どもたちも喜んで食べてくれるものがあることも、多くの方に知っていただきたいです。



名取 知佳さん
にらさきおでかけ
ガイドブック
のぐのぐ
NOGNOG編集員



市長

今回のミーティングを通して市長から

今回、皆さんからたくさんのご意見をお伺いして、今まであたり前だと思っていたことも魅力的な要素を持っていることに気づかされました。アグリーダやワインパミスを活用した商品開発、余ったワインを使用した新商品への展開、個々の商品をコラボレーションしてのPR方法など、まだまだ研究の余地があるなと感じました。新府城も先日ニュースで取り上げられましたが、有名になる要素がある

場所なので、歴史や文化を含め、いろいろなものの組み合わせを通じて、さらに広がりを作っていければと思います。

また、今あるものを特化する、絞り込むことも必要なことだとあらためて感じました。**韮崎**のソウルフードの創出やイメージキャラクター「**ニーラ**」を活用した展開など、市民の皆さんのご協力をいただきながら、専門家への相談などを通して、また一步、踏み出していけたらと思います。



感染予防対策を徹底しよう！

自分を守るため、身近な人を守るため

■ 感染予防対策を徹底しよう！
■ 自分を守るため、身近な人を守るため

● 基本となる感染症対策
手洗い・マスク・換気を
食事の前後、屋外の物に触った
時などは、必ず手洗いをし、外出
時は必ずマスクを着用するよう
しましょう。

● 体調不良時は無理をせず
外出を控えましょう
体調不良で外出をすると、知人
や家族にまで感染を広めてしま
う可能性があります。そんな時は無
理をせずに、外出を控えましょ
う。もし、帰省先や旅行先で体調が
変化した場合は、感染拡大防止の
ために、その地域の保健医療当局
に協力してください。

● 感染予防対策をしている
施設の利用を
県の休業等の協力要請を個別に
解除した施設（休業要請解除施
設）、または県が示す感染防止対
策の基準に適合しているとして認
証された施設（グリーン・ゾーン
認証施設）を利用しましょう。

また、協力要請の対象となつて
いる施設の事業者の方は、感染防
止ガイドラインの作成による個別
解除、やまなしグリーン・ゾーン
認証の申請を行っていただけよう
お願いします。

● 特措法に基づく使用停止等の協力要請
を解除した施設一覧

<https://www.pref.yamanashi.jp/kenmin-skt/coronavirus/shisetsuichiran.html>



● やまなしグリーン・ゾーン認証専用
ウェブサイト

<https://greenzone-ninsho.jp>



寒波の到来に備えて

水道管の凍結・破裂にご注意を！

気温の低い日が続いたり、朝の冷え込みが厳しいとき（目安・マイナス4℃以下）などは、水道管が凍結しやすく、水が出なくなったり破裂したりすることがあります。寒波が到来する前に、保温材等で防寒措置を行いましょう。

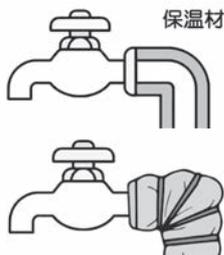
● こんな場所にある水道管は要注意！

- ①家の北側の日陰
- ②屋外で風当たりの強い場所
- ③水道管が露出しているところ

● 防寒措置はどうするの？

水道管が露出している部分や蛇口部分は破裂しやすいので、上部まで完全に保温材を巻き、その上からビニール等を巻いて、保温材が濡れないようにしてください。

保温材は市販のものもありますが、毛布などでも代用できます。



● 凍ってしまったら？

水道管にタオルや布をかぶせ、その上から『ぬるま湯』をまんべんなくかけながら、ゆっくり気長に溶かしてください。※急に熱湯をかけると水道管や蛇口が破裂しますのでご注意ください。

それでも水が出ない場合は、蛇口を閉めて自然に溶けるのを待ってください。



● 破裂してしまったときには？

水の噴出を止めるために宅地内にあるメーターボックス内のバルブ等を閉め、お近くの水道工事指定店または上水道工事協同組合に修理を依頼してください。

※バルブ等の場所が分からない場合には、破裂した部分にタオルやビニールテープなどで応急処置をして修理を依頼してください。なお、敷地内のバルブ等から蛇口までの水道施設の修理にかかる費用は、所有者の負担となりますので、くれぐれも水道管の凍結にはご注意ください。

※年始の修理は広報12月号をご覧ください。工事指定店へご連絡ください。



■ 問い合わせ 韮崎市上水道工事協同組合
☎22-3136
上下水道課 水道管理担当
(内線616・617)

高齢者肺炎球菌ワクチンの接種はお済みですか？

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。

本年度対象の方で接種希望の方は、翌年度以降は助成の対象となりませんので、早期に予防接種を実施し、肺炎の発症および重症化予防に努めましょう。

● 予防接種費用の助成制度

■ 令和2年度定期接種

対象者

① 令和3年3月31日の時点で、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方で過去に一度も肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方（接種の際は送付した予防票を必ずお持ちください。）

② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に

障害がある方で過去に一度も肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方

（希望者は身体障害者手帳を持参し、健康づくり課にお申し出ください。）

■ 助成金額

接種費用の1/2（上限4,000円、1000円未満切捨）

※実施期間および指定医療機関以外での接種の場合は全額自己負担となりますのでご注意ください。
※医療機関等の詳細についてはお問い合わせください。

■ 実施期間

3月31日（水）まで



■ 予防接種のお知らせに関する問い合わせ

健康づくり課

健康増進担当

（保健福祉センター内）

☎23-43310

日本脳炎の予防接種のお知らせ

日本脳炎の予防接種は接種後に重い病気になった事例があったことをきっかけに、平成17年度から21年度まで、積極的な勧奨を差し控えていました。

このため、平成7年度から18年度に生まれた方は予防接種を受ける機会を逃していることがあるため、20歳の前日まで定期接種対象となる特例措置が設けられています。接種を希望される方は、母子健康手帳等をご確認いただき、健康づくり課へお問い合わせください。

今年度18歳となる方（平成14年度生まれの方）については、第2期接種のご案内を5月中に送付していただきますのでご確認ください。

公費接種期間や接種間隔等詳細については、健康づくり課へお問い合わせください。

なお、接種の際には事前に医療機関にご予約をお願いします。



皆さんの意見を寄せよう

パブリックコメントを募集！

市民の皆さんから計画に対するお考えをお聞きし、計画づくりの参考にさせていただきます。次のとおりご意見を募集します。

① 第3次健康増進計画

第3次食育推進計画

第2次自殺対策計画（案）

市では、平成28年に第2次健康増進計画、平成26年に第2次食育推進計画、平成31年に自殺対策計画を策定し、市民が健やかで心豊かに生活するための諸施策を進めてきました。

これらの計画が最終年度となることから、相互の関連性を踏まえた一体的な計画案を作成しました。

■ 閲覧・意見募集期間

1月4日（月）～2月1日（月）

■ 提出先・問い合わせ

健康づくり課 健康増進担当

（保健福祉センター内）

☎23-43310

FAX 23-43316

kenkou@city.nirasaki.lg.jp

② 第8期高齢者福祉計画

介護保険事業計画（案）

高齢者に関する施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、介護保険事業が適正に運営され、市民の皆さんが安心してサービスを利用できるよう、令和3～

5年度を期間とする「第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）」を作成しました。

■ 閲覧・意見募集期間

1月15日（金）～2月12日（金）

■ 提出先・問い合わせ

長寿介護課 介護保険担当

（保健福祉センター内）

☎23-43313

FAX 23-208479

kaigo@city.nirasaki.lg.jp

★ 両案共通事項

■ 計画（案）の公表場所

市ホームページ、情報公開コーナー、各担当課窓口

■ 提出方法

● 市ホームページから意見用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送、FAX、メールまたは持参により提出してください。

〒407-0024

韮崎市本町3丁目6-3

※提出期限当日必着

● 窓口での閲覧および提出は、

土・日曜、祝日を除く、

8時30分～17時15分



スポーツ少年団 団員募集!



スポーツ少年団では、スポーツを通して一緒に活動する仲間を募集しています。
入団をご希望の方、興味のある方は、ぜひお問い合わせください。(初心者・体験者も大歓迎です。)

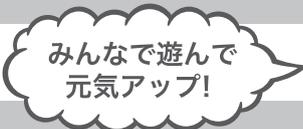
種目	スポーツ少年団	種目	スポーツ少年団
バスケットボール	葦崎バスケットボール スポーツ少年団	バレーボール	葦崎バレーボール スポーツ少年団
水泳	穂坂水泳スポーツ少年団		葦崎球友バレーボール スポーツ少年団
剣道	嵐峰会剣道スポーツ少年団	空手	葦崎空手スポーツ少年団
柔道	葦崎柔道スポーツ少年団		葦崎キッズ空手道スポーツ少年団
少林寺拳法	葦崎少林寺拳法 スポーツ少年団	野球	葦崎北東野球スポーツ少年団
サッカー	甘利フットボールスクール		葦崎甘利野球スポーツ少年団

詳しい情報は、市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ 葦崎市スポーツ少年団本部 事務局 (市営体育館内) ☎ 22-0498



子ども体力向上プログラム無料体験実施中♪ ＼スポーツをして免疫力を高めよう♪／



アクティブ★チャイルド★プログラム (A C P)

日常的にスポーツを行う場を持たない子どもたちが、
身体を動かすことの楽しさを体験する機会を提供することを目的として
子ども体力向上プロジェクトを開催しています。



毎週土曜日活動中♪ 親子での参加も大歓迎♪



子どもスポーツ体験

第1・3土曜日 10時～12時

主な種目：ニュースポーツ・トランポリンなど

※毎月テーマを変えて種目を設定しています。

講師：葦崎市スポーツ推進委員会

わくわくスポーツレクリエーション

第2・4土曜日 10時30分～12時

主な種目：ドッチボール・ドッチビーなど

講師：エスポワール フットサルクラブ

両方とも場所は、市営体育館アリーナです。

※年会費などについてはお問い合わせください。

問い合わせ

総合型地域スポーツクラブ NPO 葦崎スポーツクラブ

葦崎市本町 4-9-2 9:00～17:00 月曜日定休

☎ 21-2255



地区の減災力向上へ！ 葦崎市の新たな防災政策

自主防災組織を再編します

本市では、平成 21 年度に「減災力の強いまちづくり」を宣言し、平成 23 年 3 月の東日本大震災の教訓を契機に、地域防災計画を抜本的に見直してきました。そこでは、計画的に持続可能な防災政策を展開する中で、「機能する自主防災組織づくり」を最終目標に掲げ、各種講習会を実施し、人材育成やソフト整備、特定地区総合防災訓練等の基礎事業を実施してきました。

実施事業	実施年度										
	H21	H22	H23	H24 ～ H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
減災フォーラム	●————→										
地域防災計画（★改定）			★	★			★				
減災リーダー育成講習 減災リーダー認定者数				●	376	76	99	93			
出前塾（減災関係）				●							
特定地区総合防災訓練 ※ 4 年に一度計画の見直し有				●							
災害ボランティアセンター 開設訓練				H27							
避難所運営マニュアル（★改定）							★	★			
自主防災組織 再編								←	→		
地区防災計画の策定										●	→

減災リーダーを活用した自主防災組織へ

「機能する自主防災組織づくり」を基本とした減災リーダーの育成数は、地区により異なりますが、平成 30 年度に当初の目標値に達したことから、令和 2 年度においては、減災リーダーに活躍していただく段階に切り替え、地域の防災力の強化を目指した自主防災組織に再編します。

新しい自主防災組織の規程等の特徴

つぎの規程等を基に、令和 5 年度を目標として地区ごとの自主防災組織を再編します。

- ① 単独の自治会または近隣の自治会と連合で編成します。
- ② 単独の自治会で編成する場合、できるだけ自治会組織とは別の独立組織とします。
- ③ 役員の任期は概ね 5 年とします。
- ④ 自主防災会の運営に地区の減災リーダーが参画します。
- ⑤ 各地区の実情等を踏まえた「地区防災計画」を策定します。



※地区防災計画とは

自分たちのまちで災害が起こることを想定し、自分たちの地域の人命や財産を守るために、日ごろの準備や災害時の自発的な行動について、地域住民である皆さんでつくる計画のことです。

今こそ、学んだ防災知識・スキルで現場対応へ



市地域減災リーダー
連絡協議会長
市防災委員 向山 健生

減災リーダーの皆さん、出番です。

お住まいの地区の自主防災組織の活動には、今まで以上に皆さんの知恵と経験が必要とされます。ぜひ、積極的に参画しましょう。

■活動用ベストをお渡ししています

令和元年度より減災リーダーには、『認定証』のほかに『活動用ベスト』をお渡ししています。防災訓練等、減災リーダーとして活動する際に着用してください。

第12回

韮崎市減災フォーラムを開催します

入場無料
申込不要

日時：1月30日(土) 14時～16時予定

場所：東京エレクトロン韮崎文化ホール 大ホール

昨年10月の令和元年東日本台風(台風19号)をはじめ、今年九州や中部地方で発生した7月豪雨など、日本各地で大規模な自然災害が多発する現在、災害の軽減(減災)に向けた意識や行動が実践できるよう、このフォーラムを通して、一緒に考えてみませんか。

減災力の強いまちづくりに向け、皆さんのご参加をお待ちしています。

- 受付 13時30分～14時
- 対象 どなたでもご参加いただけます
- 定員 500名
- 内容 第1部 地域減災リーダースキルアップ研修(30分)
第2部 基調講演(1時間30分)
演題 『地域水防災文化の再構築』
講師 山梨大学 特任教授 砂田 憲吾 氏

■注意

- ・感染症対策のため必ずマスクの着用をお願いします。
- ・開催時期の感染症の発生状況により、開催を中止する場合がありますのでご了承ください。



砂田 憲吾氏 DATA

- 学 歴 -

山梨大学大学院
(土木工学専攻)修了

- 専 門 -

すいもん
水文学、河川工学

- 学会活動 -

土木学会水理委員会
委員長、水文・水資源学会会長 ほか

10・11 ページに関する問い合わせ 総務課 危機管理担当 内線 339・399

宝くじ公式サイトで
宝くじを購入できる
ようになりました!

宝くじ公式サイトはコチラから



お得な特典、便利なサービスいろいろ! 宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1

「宝くじ公式サイト」を検索!
メールアドレスの登録
(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、
宝くじ公式サイトの新規会員登録ページで
メールアドレスを登録(仮登録)します。

STEP2 会員情報の入力(会員登録)

- ① 入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。
- ② メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。
- ③ 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります!

本件に関する
お問い合わせ先

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認ください。おかけ間違いのないようお願いいたします。

マイナンバーカードを取得しよう!

マイナンバーカードとは、申請して取得できる顔写真付きのプラスチック製のカードで、マイナンバーの他に、氏名・住所・生年月日・性別が記載されています。



マイナンバーカード1枚でできる便利なこと!

①公的な身分証明書として

マイナンバーの提示と本人確認が同時に必要な場合、これ1枚で済む唯一のカードです。金融機関における口座開設やパスポートの発給など、様々な場面で活用できます。

②オンライン契約・手続

ご自宅のパソコンを使って、確定申告(e-Tax)などの電子申請にも使えます。また、インターネットバンキングや各種民間企業のオンライン契約の利用が広がっています。本人確認にマイナンバーカードを活用することで、金融機関での口座開設までの時間を短縮できるようになるほか、なりすましや情報の改ざん防止にもなります。

③コンビニ交付サービス

平日の昼間に市役所の窓口に行けないときも、近くのコンビニで住民票の写しや印鑑登録証明書などを取得できます。いずれも、市役所窓口での発行よりも100円安く取得できます。



マイナンバーカードはどうすればもらえるの?

カード発行手数料は無料です。



スマートフォンによる申請

- ①スマホで顔写真を撮影
- ②スマホで交付申請書のQRコードを読み取る
- ③申請用WEBサイトでメールアドレスを登録
- ④申請者専用WEBサイトのURLが届いたら、顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了

パソコンによる申請

- ①カメラで顔写真を撮影し、パソコンに取り込む
- ②申請用WEBサイトでメールアドレスを登録
- ③申請者専用WEBサイトのURLが届いたら、顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了

証明用写真機による申請

- ①タッチパネルから「個人番号カード申請」を選択
- ②撮影用の料金を投入し、交付申請書のQRコードをバーコードリーダーにかざす
- ③画面の案内にしたがって、必要事項を入力
- ④画面の案内にしたがって、顔写真を撮影して送信し、申請完了

郵便による申請

- ①交付申請書に必要事項を記入
- ②6か月以内に撮影した顔写真を貼り付けて郵送し、申請完了

● 交付申請書がない場合は、市民生活課 戸籍住民担当で発行しますのでお問い合わせください。

● 申請をしてから1か月程度で市役所から交付の案内を発送します。必要書類を持参のうえ、市民生活課 戸籍住民担当でカードを受けとってください。



地方公共団体情報システム機構の
マイナンバー総合サイト▶



- 問い合わせ
- ・ カードの取得について
市民生活課 戸籍住民担当 (内線123~126)
 - ・ 健康保険証としての利用(詳細はP13)について
市民生活課 国保年金担当 (内線127~129・137)

または
マイナンバー総合フリーダイヤル
☎ 0120-95-0178

令和3年3月(予定)から

マイナンバーカードが“健康保険証”として

利用できるようになります



どうやって使うの？

- ①マイナンバーカードをカードリーダーにかざす
医療機関や薬局の受付で、マイナンバーカードをカードリーダーにかざします。カードの顔写真を機器または職員が目視で確認します。
- ②オンラインで医療保険資格を確認
マイナンバーカードのICチップにある電子証明書により医療保険の資格をオンラインで確認します。

事前登録が必要



マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、事前に登録が必要です。マイナポータルから登録できます。

マイナポータルはこちらから▶



どんないいことがあるの？

①健康保険証としてずっと使える

マイナンバーカードを使えば、就職や転職、引越しをしても保険証の切替えを待たずにカードで受診できます。※保険者への加入の届出は引き続き必要です。

②限度額以上の一時的な支払いが不要に

限度額適用認定証がなくても、高額療養費制度における限度額以上の支払が免除されます。

③医療保険の資格確認がスピーディに

スムーズに医療保険の資格確認ができ、医療機関や薬局で、事務処理の効率化が期待できます。

④医療保険の事務コストの削減

医療保険の請求誤りや未収金が減少するなど、保険者等の事務処理のコスト削減につながります。

⑤マイナンバーカードで医療費控除も便利に

マイナポータルで、ご自身の医療費情報を確認できるようになります(令和3年秋頃予定)。確定申告の医療費控除も簡単にできるようになります(令和3年分の申告から)。

⑥健康管理や医療の質が向上

マイナポータルで、自分の薬剤情報や特定健診情報等を確認できるようになります(令和3年秋頃予定)。ご自身が同意をすれば、初めての医療機関等でも、今まで使った正確な薬の情報が医師等と共有できるようになります。



よくある質問にお答えします

Q. いつから健康保険証として使えるの？

A. 健康保険証としての利用は、令和3年3月から順次始まる予定です。



Q. どこの病院や薬局で使えるの？

A. 令和2年度から医療機関や薬局で順次必要な機器を導入していくこととしています。令和3年3月(予定)の利用開始時に、全国の医療機関や薬局の6割程度、令和5年3月末には、おおむね全ての医療機関や薬局での導入を目指しています。



Q. マイナンバーを見られるのが不安です。

A. 医療機関や薬局の窓口職員が、マイナンバーを取り扱うことはありません。もし見られたとしても、他人があなたのマイナンバーを使って手続きすることはできない仕組みになっています。



Q. マイナンバーカードを持ち歩いて大丈夫？

A. 受診歴や薬剤情報などプライバシー性の高い情報がカードのICチップに入ることはありません。落したり、失くしたりした場合は、マイナンバー総合フリーダイヤル(P12)で24時間365日体制でカードの一時利用停止を受け付けています。



甘利山クリーン大作戦！

10月31日（土）、レンゲツツジの大群落や、貴重な高山植物が自生する山梨百名山のひとつでもある甘利山の、美しく豊かな自然を守り次世代に継承するため、「甘利山クリーン大作戦」として大規模な草刈りを実施しました。悪天候の影響などで4年間中止となっていたのですが、その分がギュッとつまったほどの晴天に恵まれ、約240名の皆さんにより手際よく作業が行われました。ご協力ありがとうございました。



甘利山について学ぼう

11月5日（木）、甘利小学校で、NPO法人 甘利山倶楽部の皆さんを講師に招き、甘利山について学ぶ授業が4年生の児童を対象に行われました。「動物」「植物」「景色」「活動」「地理」の5つのテーマについて、グループに分かれて10分間ずつお話を聞いてまわりました。児童たちは、シカの骨や皮に実際に触れ、植物や甘利山から見える景色の写真などを見ながら、身を乗り出して話を聞いていました。

韮崎産岩絵具でワークショップ

11月7日（土）、韮崎大村美術館のワークショップ「先端技術が開く日本画天然岩絵具の新展開～粉体工学から染色まで～」が開催され、市内中高生の美術部の生徒を中心に、美術に高い関心のある市民の方22名が参加しました。大阪大学と女子美術大学の教授をお招きし、講義を聴き、市内に落ちている小石を砕いて“韮崎産岩絵具”を作りハガキを描いたり、“型染め”という染色技法を体験しました。



防災・減災子どもフェスタで絆づくり

11月8日（日）、龍岡町の坂の上区育成会と自主防災組織、地域消防団との連携で防災・減災子どもフェスタが実施されました。参加した子ども達は、地区内に掲示する災害時の初動規定の看板を画家・羽中田 桂子さんのアドバイスのもと作成し、展示されたポンプ車やはしご車の見学や、地震体験車で最大震度7の揺れを体験しました。多くの方の協力と参加で、地域の絆づくりの一環にもなりました。

きれいな菊で庁舎玄関が彩られました

11月9日（月）、穂坂小学校の5年生の児童が、総合的な学習の時間で、地域の荒木 昭さんに教わりながら育てた菊の花を、市役所来庁者に楽しんで欲しいとの思いから玄関に飾りに来てくれました。荒木さんからは「菊を育てるのには思いやりが大切。みんなのたくさんの思いやりで今年も大きな花が咲いて、良い出来となった。大人になってからもこの経験を忘れず、また育ててもらえたらうれしい。」とお話をいただきました。





穂坂小学校で消費生活地域講座を開催

11月12日(木)、穂坂小学校の4～6年生の児童を対象に「スマホ・ネットの安心・安全な使い方」と題して、山梨県消費生活地域講座が開催されました。スマホやタブレットが普及し、新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン化が進んでいる今、インターネットの使用は欠かせないものになっています。児童たちは長時間の使用で体を壊さないため、また、トラブルに巻き込まれないための正しい使い方を学びました。

100歳おめでとうございます!!

11月13日(金)、旭町の志村 みつ子さん(みづこさん)が100歳の誕生日を迎えられました。平日は、ほとんど休まずデイサービスに通っていて、たくさんのお友だちとおしゃべりをしてパワーをもらっているという志村さん。好き嫌いなく何でも食べるため、体が丈夫で風邪もまったくひかないそうです。これからも元気で長生きしてくださいね!

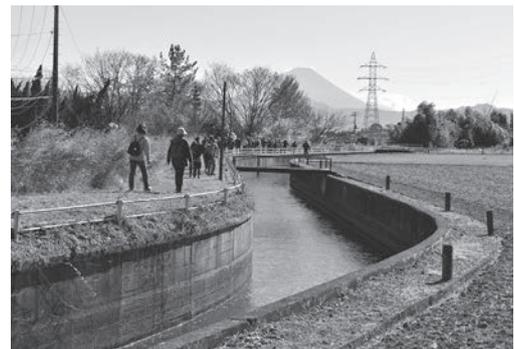


苗敷山穂見神社へ行こう♪

11月15日(日)、「ふるさと歴史再発見ウォーク」と題し、苗敷山穂見神社を目指す歴史探索ウォークが開催されました。秋晴れの中、26名の方が参加し、講師の関間 俊明さん(市教育委員会)を先頭に参道沿いの丁石などのお話を聞きながら、紅葉を眺めつつ、市の指定文化財の奥宮を目指しました。途中の石鳥居では、大きな石をどうやって運んで組み立てたのか、皆さんそれぞれ想像を膨らませていました。

徳島堰をまるごと体感

11月21日(土)、開削350周年を迎えた徳島堰を、バスと徒歩でまるごと体感するツアーが開催されました。この堰は韮崎市と南アルプス市を結ぶ全長約18kmの農業用水路で、日本三大堰の1つです。40名の方が参加し、円野町にある頭首工からゴールの堰尻川(曲輪田新田)まで、地域の方々のお話を伺いながら、徳島堰で潤ってきた、2つの市それぞれの風景を楽しみました。



韮崎市社会福祉協議会職員を募集します!

採用職種	採用者数	資格要件等	採用日	募集期間	試験日	試験種目
社会福祉士	1名	30歳未満。 詳細は試験案内で ご確認ください。	令和3年 4月1日	1月6日(水) ～2月5日(金)	「1次試験」 2月21日(日) 「2次試験」 3月中旬	「1次試験」 筆記試験 「2次試験」 面接試験

詳細は韮崎市社会福祉協議会窓口で配布している試験案内またはホームページをご覧ください。

■問い合わせ 韮崎市社会福祉協議会 ☎22-6944



**ニコリ主催
イベント**
☎22-1121



顔ヨガレッスン

コロナ禍のマスク生活で、たるんだ口周りの筋肉を鍛え、老け顔にさよならしましょう！

■日時 1月31日(日)
10時～11時

■場所 ニコリ1階
会議室6・7

■定員 15名

※最低開催人数5名

■受講料 1,500円

※フェイスシールドを購入される方は別途200円

■持ち物 顔全体が写る大きさの鏡、筆記用具、フェイスシールド

■講師 顔ヨガインストラクター 高野由美氏

■締切 1月24日(日)

■申込み ニコリ1階総合受付で参加費をお支払いください。

**大村記念
図書館**
☎22-4946



「図書館でわかる！スッキリかわいいインテリア」展示
1月10日、インテリアの日

にちなんで、収納・風水・DIY・断捨離など、おうちのインテリアにまつわる本を展示します。新年はスッキリしたお部屋でのんびりした冬を過ごしませんか。

■展示期間 1月5日(火)～1月28日(木)



おはなし会 (事前予約制)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前予約制で絵本の読み聞かせを行います。

■日時 1月9日(土)
14時～20分程度

■対象 マスクの着用が可能な2歳以上～小学校低学年の子ども

■定員 親子5組

■申込み 1月6日(水)まで
図書館カウンター、電話で受付(先着順)

※折り紙教室は中止します。

朗読のつどい (無料)

1月は市内3つの朗読ボランティアグループの出演です。

■日時 1月16日(土)
14時～15時

■場所 ニコリ3階
多目的ホール

電子図書館がオープン!!

12月25日(金)より、電子書籍貸出サービスを行うインターネット上の図書館「葦崎市電子図書館」をオープンしました。図書館に来館されなくても、インターネットにつないだパソコンまたはタブレット、スマートフォンを使い、電子書籍を読むことができます。

■対象

市内に在住・在勤・在学の方で、葦崎市立大村記念図書館の利用登録をされている方。

※利用登録をされていない方は、登録をお願いします。
※利用登録をされている方でも、長期間ご利用がない場合は更新のお手続きが必要となることがあります。

■利用方法

図書館の利用者ID(利用者コード)と電子図書館用のパスワードが必要です。図書館ホームページの電子図書館利用案内を参照のうえログインしていただくと、すぐにご利用できます。

詳しい操作方法は葦崎市電子図書館 (<https://www.d-library.jp/nirasaki/>) トップページ右上の「ご利用ガイド」をご覧ください。

※図書館ホームページからのリンクもしくはQRコードよりアクセスできます。



■貸出・返却・予約

貸出点数はおひとり3点まで、貸出期間は2週間です。貸出期間を過ぎると自動的に返却されます。また、予約は3点まで可能です。

※リクエストの受付は行っていません。
ご不明な点は、大村記念図書館までお問い合わせください。



■内容 (作品名・朗読者)

「たきび」 三浦哲郎作

朗読 青木文子氏

「老いてこそ生き甲斐」 石原慎太郎作

朗読 小山喜美子氏

「母の手料理」 澤地久枝作

朗読 草間知枝氏



**代読サービスを利用してみたい
せんか? (要予約)**

館内にて、文字が見えない方、見えにくい方への対面朗読サービスを行っています。

図書館の休館日を除くお好きな時間(10時～16時の間)にご来館いただき、ご希望される書籍や雑誌をボランティアの方がお読みします。

※週2回、月8回まで。
1日1回、1時間30分まで。
代読サービスの体験や1回

だけのご依頼も受付中！
ぜひお気軽にお問い合わせください。

臨時休館のお知らせ

1月19日(火)～24日(日)は、蔵書点検のため休館します。学習室1もご利用できませんのでご注意ください。

※期間中、資料の返却はニコリ1階外の「本の返却口」または2階図書館入口にある「返却BOX」をご利用ください。

ださい。

※1月18日(月)と25日(月)は
通常休館日です。

なお、DVD・他館から借
り受けている資料は、休館期
間終了後図書館窓口にご返却
ください。

休館中も電子図書館はご利用
できますので、この機会に
是非ご利用ください。

中央公民館
201115



葎崎の民話 大型紙芝居 制作彩色ポランテア募集!

大型紙芝居の彩色にご協力
いただけるポランテアを募
集します。塗り絵感覚でだ
れでも楽しく作業できます。
葎崎の民話を大型紙芝居に
残しましょう。

■日時 1月29日(金)、
2月3日(水)、10日(水)、
17日(水)、19日(金)、
24日(水)、26日(金)、
3月5日(金)、19日(金)、
24日(水) 《全10回》
10時～12時

※都合のよい日にご参加くだ
さい。

■場所 ニコリー階 工作室
■定員 10名ほど
■彩色指導

画家 羽中田 桂子氏

■内容 下絵にアクリル絵具
を塗って、大型紙芝居を作
ります。

■作品 大草の民話
「甘利のお不動さん」

■申込み
1月5日(火)より

**子育て支援
センター**
237676



お正月あそび(参加費無料)
福笑い、書初め(大人限定)
など、お正月らしいあそびを
楽しめます。

■日時 1月7日(木)
～1月28日(木)
10時～12時・13時～15時

■場所 3階に★ちび



助産師さんとベビマ(要予約)
ベビーマッサージをして、
親子で、みんなで幸せホルモ
ンを出しましょう。

■日時 1月13日(水)
13時～14時

■場所 2階に★ちび
イベントスペース

■講師 助産師 加茂友香さん

■定員 妊婦さん&8か月ま
での赤ちゃんと保護者5組

■参加費 200円
(オイル代)

0歳児親子あしん子育て講
座【全3回コース】(要予約)
1回のみの参加でもOKで
す。あなたが望む、あなたら
しい子育てを応援します。

■日時 1月21日、2月18日、
3月18日
※3日間とも木曜日
10時～11時30分

■場所 2階に★ちび
イベントスペース

■講師 内藤香織
(NPO法人子育て支援セ
ンターちびっこはつす理事
長)

■定員 0歳児の親子10組

■参加費 100円

※要予約イベントについては
ホームページでお申込みく
ださい。




※新型コロナウイルス感染拡
大防止のため、イベントが
中止・延期となる場合があ
ります。
詳細は、各施設にお問い合
わせください。

知っ得! 食育ひろば — 食改推の簡単レシピ! —

～毎月19日は食育の日～

「ほうれん草としめじの白和え」



ほうれん草
旬のこの時期、ほうれん草は夏場のものと比べて栄養価が高いのが特徴です。
寒さにさらされたものは繊維がやわらかくて甘みが増しますので、和風・洋
風・中華風とさまざまな料理との相性がよく、美味しく楽しめます。

- 【材料(4人分)】**
- ・ほうれん草……………1袋
 - ・しめじ……………1袋
 - ・にんじん……………1/5本
 - ・豆腐(絹)……………1丁
 - ④白すりごま…大さじ2
 - ④みそ…大さじ1・1/2
 - ④砂糖……………大さじ1

- 【作り方】**
- ①豆腐は半分になり、キッチンペーパーで包み、耐熱皿に乗せて電子レンジ(600W)で2分30秒加熱する。ペーパーを取り、水分を捨てて粗熱を取っておく。
 - ②ほうれん草はざく切りに、しめじは石づきを取り、手でほぐす。にんじんは3cmの長さの千切りにする。
 - ③鍋に湯を沸かし、にんじん、しめじ、ほうれん草の順に加えてゆでてザルにあげ、冷水で冷やして水気をしぼっておく。
 - ④ボールに①の豆腐をちぎり入れ、泡だて器などでよく混ぜ、④を加えて調味する。③を加えて全体を和える。
- 【栄養量(1人分)】**
- ・エネルギー 1113kcal
 - ・食塩相当量 0.9g
- 【問い合わせ】**
健康づくり課 健康増進担当
(保健福祉センター内)
☎23-43310

お知らせ

令和3年成人式のご案内

成人される皆さんの輝かしい門出をお祝いするため、成人式を実施します。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必ずマスクの着用をお願いします。

■日時 1月10日(日)

■受付 12時30分から

■式典 13時30分から

■場所 東京エレクトロン
荏崎文化ホール 大ホール

※ご家族の入場はお断りさせていただきますのでご了承ください。

■問い合わせ

教育課 生涯学習担当
(内線267)

「国の教育ローン」

(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

■融資額 お子さま1人につき350万円以内

■金利 年1.68%

※母子家庭の方などは、年1.28% (令和2年11月2日現在)

返済期間

15年以内
※母子家庭の方などは、18年以内

詳しくは「国の教育ローン」で検索していただくか、お問い合わせください。

■問い合わせ

教育ローンコールセンター
☎0570-0008656
(ナビダイヤル)

☎03-5321-8656

相談

借金の返済でお悩みの方へ

解決のための助言を行い、必要に応じ法律専門家を紹介します。相談は無料で、秘密は厳守します。

■受付時間

月～金 (祝日を除く)
8時30分～12時
13時～16時30分

■問い合わせ

財務省 甲府財務事務所
債務相談窓口
☎055-253-2261

法律扶助の日無料法律相談会

法律相談扶助の日(1月24日)を記念して、弁護士と司法書士による無料法律相談会を開催します。

■日時 1月23日(土)
13時30分～16時30分

※事前予約が必要です。

■場所 山梨県弁護士会館

■相談内容 離婚、相続、土地・建物の賃貸借、サラ金等消費者問題など

※当日はマスクの着用にご協力をお願いします。

また、体調不良の場合は、来場をご遠慮ください。
※入室人数は、最大2名までとさせていただきます。

■予約受付・問い合わせ

山梨県弁護士会事務局
☎055-235-7202

女性のための無料電話相談会

女性行政書士による女性のための無料電話相談会です。この機会に女性が抱える様々なお悩みをご相談ください。

■日時 1月23日(土)
10時～16時

※相談時間は、30分以内でお願いいたします。

■相談内容 遺言相続、成年後見、契約書作成、各種許認可申請など



■相談先・問い合わせ

山梨県行政書士会 事務局
☎055-237-2601

AEDは、日ごろの維持管理が大切です

救命救急時、AED(自動体外式除細動器)が正常に作動するように、所有者・管理者は日頃から、適切な維持管理をお願いします。

■日常点検での確認事項

①インジケータの確認

正常に動くかどうかを示すためのランプや画面が付いています。表示内容を確認し、記録しておきましょう。

②消耗品の交換

電極パッドやバッテリー等の消耗品は、適切に交換しましょう。また、使用期限がすぐわかるように表示ラベルを付けましょう。

■問い合わせ

健康づくり課 健康増進担当
(保健福祉センター内) ☎23-4310

●国民健康保険税の減免および納付猶予について

新型コロナウイルス感染症の影響により一定額程度収入が下がるなどした世帯に対し、国民健康保険税を減免する制度および納付が困難な世帯には、納付猶予の制度があります。

■申請期限

令和3年3月31日(水)

●国民健康保険傷病手当金の適用期間を更に延長

国民健康保険被保険者で事業主から給与等の支払いを受けている方が、新型コロナウイルスに感染または発熱等の症状があり感染が疑われたことにより、労務

に服することができず、給与等の全部または一部を受け取ることができなかった場合は傷病手当金が受け取れます。この度、この適用期間が延長されました。

■適用期間

令和2年1月1日から令和3年3月31日の間で療養のため就労することができない期間

※まずは事前に電話でお問い合わせください。

※後期高齢者医療にも同様の制度がありますのでお問い合わせください。

※詳細は広報7月号および市ホームページに掲載。

■申請先・問い合わせ

市民生活課 国保年金担当
(内線127-129・137)

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をはじめとする基本的な感染対策の継続と徹底に、引き続きご協力をお願いします。

信玄公生誕500年、いざ出陣!!

1521~2021



2021(令和3)年は、郷土の英雄、武田信玄公が生まれて「500年」という節目の年です。
山梨県では、全27市町村、2市町村観光関係団体、経済団体などで「信玄公生誕500年記念事業実行委員会」を組織しました。信玄公を旗印として、新型コロナウイルス感染症によりダメージを受けた本県観光・経済の回復と活気を取り戻す各種取り組みを実施していきます。

◆公式ロゴマークが決定!

6月22日から7月31日までの期間、ロゴマークを公募しました。国内外366点の応募があり、厳正な審査の結果、公式ロゴマークが決定しました。

今後、さまざまな場面で活用し、生誕500年をPRしていきます。



制作者：東京都在住
うらべひろし
占部 博士 さん

説明：武田信玄公の象徴でもある「兜」と「髭」をモチーフとし、500のゼロは「赤備え」。その中央には武田菱をあしらうなど、信玄公らしさをぎゅっと詰め込んだデザインです。

◆まずはキックオフイベント!

生誕500年の幕開けとして、キックオフイベントを開催します!

- 日時 2月20日(土)
- 場所 甲府駅北口
よっちゃばれ広場
- 内容 トークショーや特設ステージでの演出、飲食、27市町村ブースなど、多くの人に楽しんでもらえる企画をご用意しています。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容等を変更する場合があります。

◆公式Twitterや特設サイトにて情報を発信中!

Twitter上での生誕500年記念連動キャンペーンも開催決定!
イベント等の詳細については、特設サイトをご覧ください。

◆公式Twitter → @500shingen

◆信玄公生誕500年公式特設サイト

URL → <https://www.yamanashi-kankou.jp/shingen500nen/index.html>



▲Twitter



▲特設サイト

■問い合わせ：信玄公生誕500年記念事業実行委員会(山梨県観光文化部観光資源課内) ☎ 055-223-1573

サンクスフェスタ・韮崎



▲“感謝の花束”に見立ててフラワーウォールを設置
(左：韮崎駅前広場 右：韮崎市立病院前庭)



▲韮崎市立病院の医療従事者の皆さんから「気持ちを新たに力を合わせて頑張っている」との声をいただきました



▲まちなかにタペストリーを掲出



▲イルミネーションinにらさきもスタート



▲感謝の気持ちを込めて、会場をブルーのライトで照らしています



▲フラワーウォールもライトアップ

- フラワーウォール
1月17日(日)まで設置
- イルミネーションinにらさき
1月17日(日)まで開催
18:00~22:00

チームにらさきエール商品券は 使用期間内(令和3年2月21日まで*)にご利用を!



チームにらさきエール商品券は全ての販売場所で**“完売”**しました。
市内事業者支援のため、多くの皆さんにご購入いただき、ありがとうございました。
商品券の有効期間は令和3年2月21日(日)までです。期間内に市内の取扱い店をご利用ください。

※使用期間内に使い切れなかった未使用分の払い戻しは行いませんので、ご注意ください。

■問い合わせ 産業観光課 商工観光担当 (内線213~216)



取扱店
検索アプリ



市ホームページ



取扱い店はどんどん増えています。

市の人口	12月1日現在	(前月比)
男	14,409人(うち外国人248人)	4人減
女	14,469人(うち外国人271人)	19人減
計	28,878人(うち外国人519人)	23人減
世帯数	12,644世帯	7世帯増

●国民健康保険より

12月に韮崎市国民健康保険で支払った額(保険者負担額)は、161,259,227円(前年同月比4.09%増)で、1人あたりの保険者負担額は、24,695円(前年同月比6.24%増)でした。引き続き健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください。

